

【資料1】重点事業進捗確認一覧<生涯学習関連部分>

重点目標	重点事業	指標	目標値	現状値	目標達成	進捗状況
Ⅲ-2 家庭教育を支える環境を整備する	1 保護者向けの学習機会の充実	①まなびのひろば延べ参加者数	①880人(2023年度)	①184人(2021年度)	予定通りの実施が困難な状況	新型コロナウイルスの影響により、中止や参加人数を制限しての実施となりました。また、感染拡大時には欠席者が増えたことから、目標値を下回る結果となりました。
		②家庭教育講座延べ参加者数	②570人(2023年度)	②324人(2021年度)	予定通りの実施が困難な状況	新型コロナウイルスの影響により、中止や参加人数を制限しての実施となりました。また、感染拡大時には欠席者が増えたことから、目標値を下回る結果となりました。
	2 家庭教育支援の担い手育成・活動支援	①担い手育成事業修了者数(累計)	①164人(2023年度)	①92人(2021年度)	予定通り	担い手育成事業を2事業実施し、修了者数(累計)は2021年度目標の95人に対し、92人と概ね予定通り進捗しています。
		②修了者が企画した学習事業数	②5事業(2023年度)	②4事業(2021年度)	予定通り	修了者が企画した学習事業数は、2021年度目標の4事業を実施でき、予定通り進捗しています。
Ⅳ-1 学びのきっかけとなる機会を提供する	1 学習情報の発信力の強化	①スマートフォン版「生涯学習NAVI」の利用促進に向けた取組の実施	①実施(2020年度)	①実施(2020年度)	達成	2020年度にスマートフォン版「生涯学習NAVI」の町田市HPへの掲載を実施しました。
		②新たな情報発信媒体の活用	②活用(2021年度)	②活用(2021年度)	達成	スマートフォン版「生涯学習NAVI」を活用し、「TAMA ebooks」と連携して電子書籍版「生涯学習NAVI」を発刊しました。
	2 歴史・文化資源等を活用した出張事業の推進	出張事業(展示・イベント・講座等)の実施件数	40件(2023年度)	46件(2021年度)	予定通り	概ね予定通り進捗しています。2021年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、屋外や図書館といったより広い場所へ出向き展示解説をしたことなどにより、目標値を上回る件数を実施できました。 下記の出張事業を実施しました。※【】内は実施場所 ※実施件数:46件 ・アウトリーチ展示【市役所イベントスタジオ、町田ツアーリストギャラリー】3件 ・自由民権資料館の展示についての解説や講演会【図書館、市民センター】4件 ・地域の史跡などを歩いてめぐるフィールドワーク【野津田地区、原町田地区等】6件 ・地域の歴史に関する出張講座【図書館】3件 ・その他、地域の遺跡や歴史などに関する出張授業や講師派遣など【小中学校、生涯学習センター等】20件 ・ショートショート作家の田丸雅智氏を講師とした出張授業【真光寺中学校等】5件 ・宮沢賢治についての出張授業【町田第六小学校】1件 ・歌人や学芸員による職業紹介【成瀬台中学校等】3件 ・町田市民文学館15周年記念ポスター展【駅前商業施設】1件
			①第四次町田市子ども読書活動推進計画の策定	①策定完了(2019年度)	①策定完了(2019年度)	達成
	3 子ども読書活動の推進	②外国語の絵本・児童書の蔵書数	②6,500冊(2023年度)	②約6,100冊(2021年度)	予定通り	外国語の絵本・児童書については、2020年3月に「英語多読コーナー」を中央・鶴川駅前・忠生の3箇所の図書館に設置し、それらの図書館を中心に計画的に購入した結果、蔵書数は約6,100冊になりました。また、2021年11月からふるさと納税の寄附金の用途に「図書館で英語を学ぼう」を加え、さらなる資料の充実を推進します。
			4 学校図書館との連携強化	①学校図書館支援貸出利用校数	①42校(2023年度)	①28校(2021年度)
	4 学校図書館との連携強化	②学校図書館支援貸出数		②4,500冊(2023年度)	②2,535冊(2021年度)	遅れている
			Ⅳ-2 学習を”広げる・深める”を支援する	1 地域の課題解決に向けた学習支援	連携事業を実施した地区協議会の数(累計)	5地区(2023年度)
2 町田の歴史情報の提供	町田デジタルミュージアム構築の進捗	システム構築完了・公開(2022年度)		システム構築完了(2021年度)	予定通り	2021年度に民俗資料のデジタル化、地図・年表の作成、トップページのデザイン編集を行って構築が完了しました。
3 「文学の扉」事業の推進	①展覧会を通じ、新たな興味や学習意欲につながった人の割合(観覧者アンケート)	①90%(2023年度)		①92.2%(2021年度)	予定通り	広く言葉の魅力を伝えることを目的に、歌詞にフォーカスをあてたZARD展や短歌を様々なデザインで表現した57577展など、従来の文学の概念にとらわれない展覧会を実施し、新たな興味関心を喚起することができました
		②中高生から20歳代を対象とした事業数	②3事業(2023年度)	4事業(2021年度)	予定通り	小中高生を対象とした「ことばらんどショートショートコンクール」やそれに伴う出張授業を実施しました。また、20歳代を対象としたカツセマサヒコ氏の講演会や若年層を対象とした企画展を実施し、若者に対して文学への接点を提供しました。

重点目標	重点事業	指標	目標値	現状値	目標達成	進捗状況
IV-3 学習成果を活かす機会を充実する	1 市民提案型事業の推進	市民提案型事業「まちチャレ」で実施する講座数	8講座(2023年度)	6講座(2021年度)	予定通り	2021年度目標の6講座を実施し、予定通り進捗しています。3講座を市民センター、コミュニティセンター、図書館で開催し、学びの場を広げています。
	2 協働による研究・発表の推進	①研究成果物の刊行に向けた事業数	①8事業(2023年度)	①8事業(2021年度)	予定通り	大学生と連携して事業を行う仕組みを検討し、2022年度から玉川大学との協働事業を実施することが決定しました。史料集や目録の作成に向けて解読作業5事業、史料整理3事業を行い、関係団体が定期的に研究会を開催し活動できるように支援しました。解読作業の成果として「晴雨日記1」を刊行することができました。
		②研究発表会等の実施回数	②毎年度実施(2023年度)	②実施(2021年度)	予定通り	「鶴川青年団文書」及び「天野政立文書」解読作業について、市民協働企画展を開催し、発表を行いました。
	3 地域で活動するボランティアの養成・支援	①地域で活動するボランティア向け講座の開催回数	①3回(2023年度)	①12回(2021年度)	予定通り	絵本の読み聞かせ講座基礎編を2回、実践編を1回行い、図書館ボランティア向けの講座を9回行いました。地域館も含めた各館での講座実施に取組み目標値を上回りました。コロナ禍で活動の機会が少なかったボランティアのため、活動の継続に必要なモチベーションや技術の向上の支援を目的として講座を実施しました。
		②地域で活動するボランティア向け講座への参加者数	②90人(2023年度)	②94人(2021年度)	予定通り	絵本の読み聞かせ講座には3回あわせて34人参加し、図書館ボランティア向けの講座は9回あわせて60人が参加しました。感染症対策を行いながら講座を実施したため、少人数制での実施となりましたが、その分実技を含め、きめ細やかな対応ができました。
	IV-4 学習を支える環境づくりを進める	1 支援が必要な人への学習機会の提供	①多文化共生に関する学習事業数	①3事業(2023年度)	①2事業(2021年度)	予定通り
②社会的困難を抱えた人への学習事業数			②5事業(2023年度)	②4事業(2021年度)	予定通り	障がい者青年学級、まなびテラスに加え、市民提案型事業まちチャレで1事業、障がいのある人のための学習講座を1事業実施しました。2021年度目標の4事業を実施し、予定通り進捗しています。
2 本と出会う場所の創出		①読書活動推進にかかる連携施設数	①25か所(2023年度)	①25か所(2021年度)	予定通り	地域文庫を始めとした個人や団体で本と触れ合う読書推進活動を推進している担い手や施設を訪問するなど、相互の情報発信や連携したイベントの可能性について趣旨説明や意見交換をすることで、読書活動推進にかかる連携施設数の目標値である25施設を予定より早く達成することが出来ました。
		②読書マップの作成	②作成・公開(2020年度)	②作成・公開(2020年度)	達成	2021年3月に読書マップを作成しました。2022年度に予定している読書マップの更新に向け、想定される掲載箇所数や掲載内容、レイアウトについて検討しました。
3 文化財の保存と活用環境の整備		高ヶ坂石器時代遺跡整備の進捗	ガイダンス施設建設工事完了(2023年度)	八幡平遺跡公開・見学会実施	遅れている	市の財政状況を鑑み当初の工程表を見直しました。見直した工程表に基づき、進捗しています。